



家族のように助け合って生きていこう

### 会社理念

家族のように助け合って、生きていこう。



アットホームは、どんな病気や障がいがあっても住み慣れた地域で暮らせるお手伝いをするために看護師が設立した会社です。アットホームは、個人やその家族、地域社会が最大限の「健康」を取り戻し、安心して生活ができるための支援を行っています。WHO(世界保健機関)では「健康」を次のように定義しています。Health is a state of complete physical, mental and social well-being and not merely the absence of disease or infirmity. (健康とは、完全に、身体、精神、及び社会的により(安寧な)状態であることを意味し、単に病気でないとか、虚弱でないということではない。)いま、世界で起こっているさまざまな出来事が「健康」を脅かしているとするならば、「健康」を取り戻す活動は多岐にわたるといえます。まず第一歩として、私たちは、医療・介護事業を通して、さまざまな困難を抱えた人々が尊厳をもってどのように生きていくのか、生きていけるのかを共に考え、安心してありのまま地域社会に受け入れられるように、地域社会に働きかけていきます。

### アットホームの目指す看護

一人ひとりを大切に、その人らしい生き方を支えます。

看護師は、健康不調によりさまざまな日々の暮らしづらさを抱えている方々と関わりながら、利用者自らが選択した生活を尊重し支えていけるよう、取り囲む環境を読み解き、社会資源を活用し生活環境を整えていきます。また、利用者にとって必要なケアが必要な時に提供できるように、看護師自らの偏見や思い込み等に気づき、他者の多様性を尊重する柔軟な態度が必要とされます。訪問看護とは、総合的な知識や技術を持った看護師が、地域で暮らす利用者、家族、多職種との連携・協働によって実践されるダイナミックな活動であるといえます。



株式会社 アットホーム  
〒569-1127 大阪府高槻市西真上一丁目28番18号  
電話 072-668-1180  
ファクス 072-681-1120  
メール info@athomeweb.net



JR高槻駅 北口(高槻市営バスJR高槻北停留所)より  
1. 徒歩約20分  
2. 高槻市営バス 真上南停留所下車 西へ徒歩約5分

●事業所  
アットホーム 池田事業所  
〒563-0041  
大阪府池田市満寿美町2番12号  
電話 072-734-8739



阪急池田駅より徒歩5分

アットホーム 辻子事業所  
〒569-0036  
大阪府高槻市辻子一丁目7番28号  
電話 072-676-9560



バス停辻子一丁目より徒歩3分

アットホーム 箕面事業所  
〒562-0003  
大阪府箕面市西小路三丁目11番6号  
電話 072-721-7206



阪急箕面駅より徒歩10分



<http://www.athomeweb.net>



家族のように助け合って生きていこう

看護師募集のご案内

アットホーム 宝塚事業所  
〒665-0033  
兵庫県宝塚市伊予志二丁目17番8号  
ビバラービル 2B号  
電話 0797-80-7120

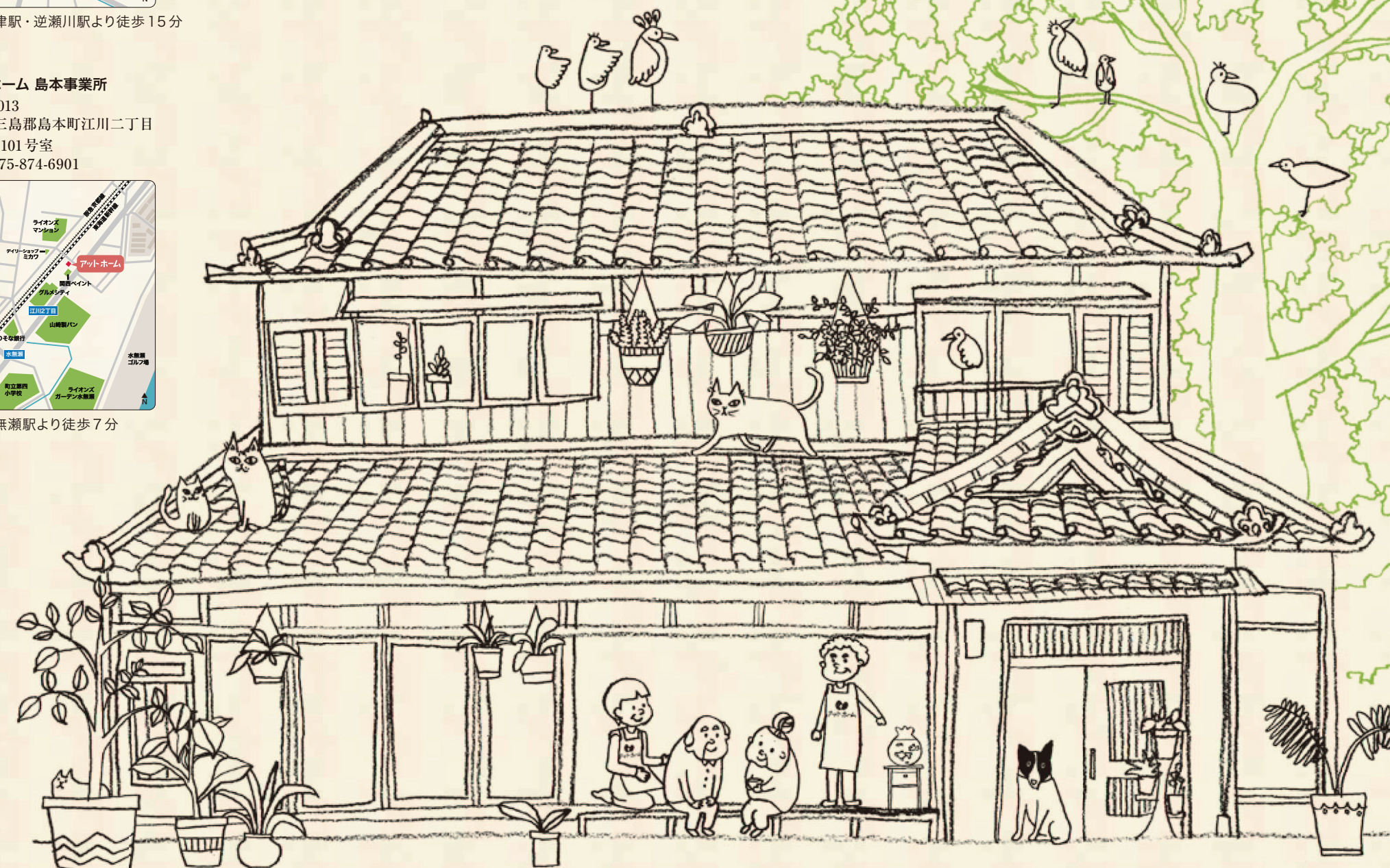


阪急今津駅・逆瀬川駅より徒歩15分

アットホーム 島本事業所  
〒618-0013  
大阪府三島郡島本町江川二丁目2番2号101号室  
電話 075-874-6901



阪急水無瀬駅より徒歩7分



目標は、「地域の何でも屋」



どのような障がいや病気があっても、みんな家族のように助け合って生きていこうと看護師が設立した会社です。

事業概要

訪問看護

- アットホーム訪問看護ステーション高槻
●アットホーム訪問看護ステーション高槻 辻子サテライト
●アットホーム訪問看護ステーション高槻 島本サテライト
●アットホーム訪問看護ステーション池田
●アットホーム訪問看護ステーション池田 眞面サテライト

訪問介護

- 訪問介護ポッケ

デイサービス

- デイサービス桜見庵
●デイサービス喜楽庵

ケアプラン

- アットホームケアプランセンター

障がい者相談支援

- アットホーム相談支援センター宝塚



▲高槻市西真上事業所

▲高槻市辻子事業所



職場は、いつも和気あいあい。なんでも話し合える職場環境を大切にしています。

看護師からのメッセージ



日々成長！先輩看護師さん

2010年入社 山住 千尋さん



2005年入社 横山 恵子さん



子育て中！ママ看護師さん

2007年入社 坂 貴久子さん
あかりちゃん



2006年入社 丸田 真佐子さん
しずくちゃん

アットホームで働きだして、訪問看護のイメージが随分変わりました。初めは「ジャージ+自転車=訪問看護」のようにうわでしか訪問看護の姿を見ていませんでしたが、今では「訪問看護は利用者さんのライフワークを充実させる場」と感じています。

アットホームは何でも挑戦できる職場。自分で観察したり考えたり、いろいろな経験ができる職場です。「こんなことしてもいいかな?」と相談すると、何でも「あなたの思うようにやってみたら?」と言ってもらえる。「ああ、任されているんだな」と実感します。一人では不安な際は看護師同士がフォローしあい、職員全員で利用者さんやご家族のことを考え、見ているようでいつも心強いのです。

出産後、仕事と子育てを両立することが子どもにとって本当にプラスになるのかと迷っていましたが、でも元々アットホームで働きたいと思った気持ち、経緯を思いだし復職を決意。やはり最初は馴れない育児と仕事の両方で大変ですが、仕事とプライベートでの気持ちの切り替えができるようになってからは、帰宅後、子どもと過ごす時間をより大切にできるようになりました。子どもにとっても、母親と2人で四六時中一緒にいるよりも、保育室で過ごす時間は家では体験できない事がいっぱいあるので、とても大切だと今は考えています。

アットホームへ就職後、妊娠・出産を迎えることになりました。初めは子育てをしながら、この仕事を続けられるのか?と悩みました。やはり、子どもの急な病気のために、お休みや早退を頂くことも多々ありますが、先輩方に「子育て中なんてそんなものよ」と励ましてもらっています。今は、アットホーム内に設けられている保育室に子どもを預けている保育室に子どもを預けている姿、母親の働いている姿、仲間の看護師達、利用者さんといったたくさんの人たちに触れ合うことができ、子どもにとっても素敵な環境だと感じています。



社内保育室で、安心!



アットホームのここがポイント!



一人ひとりにあった対応

どんな病気でも症状は百人百様、経験をたくさん積んだ看護師でも常に初めてのケースです。アットホームを必要として頂けるのであればどんな方でも受け入れられるよう、一つひとつの依頼に懸命に取り組んでいます。利用者さんだけでなく、必要に応じてご家族も含めた支援をすることや、病状理解のために近所の人たちと話し合いを持つこともあります。あらゆる社会資源を総動員し、ネットワークを広げることで、より豊かでその人らしい生活が送れるように、日々取り組んでいます。

訪問看護師のとある一日

Timeline of a day: 9:00 出社 (出勤), 9:30 出発 (出発), 9:45 訪問看護 (1人目の訪問看護), 10:50 訪問看護 (2人目の訪問看護), 12:10 昼食 (事務所へ戻ってきて、昼食), 13:30 訪問看護 (3人目の訪問看護), 14:10 記録 (事務所に戻ってきて、訪問記録の入力), 15:00 ミーティング (担当者会議), 16:30 訪問看護 (4人目の訪問看護), 17:20 記録 (事務所に戻ってきて、訪問記録の入力), 18:00 退社 (退社).

バックアップ体制

看護師のスキル向上のため、アットホームでは社内外の研修・学習に積極的に参加しています。



毎月2度、事例検討や勉強会を行っています。また、外部研修にも積極的に参加しており、個々のスキルアップを図るだけでなく、内部での伝達研修も行っています。

定職率8割以上の理由\*

私達アットホームでは、スタッフ同士の関係も「家族のように助け合って、生きていこう」をテーマにしています。また、様々な症状の利用者さんに対し、職種・業種を超え一つのチームのように力を合わせる事が多い仕事です。だから職場は、いつも和気あいあい。ゆるめるときは思いっきりゆるめながら...。何でも話し合える職場環境です。また、職員のための社内保育室もあり、まさに家族ぐるみでお付き合いしています。
\*訪問看護師の場合



初めて訪問看護に携わる方でも安心して働いて頂けるように、研修体制を整えています。最初は先輩看護師に同行して利用者さん宅を訪問し、慣れて頂きます。その後、訪問の流れやポイントを押さえたら、一人での訪問を増やしていきます。

